

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名
004	05	「地区からのまちづくり」事業(地区まちづくり実践補助)	ふるさと創造部	まちづくり課	松井やす代
基本事項	基本政策	07 多様な主体による地域自治が確立したまち(地方自治)	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	02 地域課題に対応する市民自治体制の構築		款	02 総務費
	施策	02 「地区からのまちづくり」の推進		項目	01 総務管理費
				目	17 まちづくり推進費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 平成17年度	完了予定年度: 未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	

<b>事業の対象(誰に対して・何に対して)</b> 地区のまちづくり計画に基づいた課題解決に向けた実践活動や地域の交流活動をする地区まちづくり協議会及び地区まちづくり委員会(西脇(2団体)、津万、日野、重春、野村、比延(2団体)、芳田、黒田庄)の10団体	<b>事業の目的(どういう状態にしたいのか)</b> 地区の将来計画を策定し、その計画に示すアクションプランや新たな課題解決をするための実践活動を地域の住民が主体的に実践することで自立したコミュニティの確立を図る。
<b>事業の内容(目的達成のための手段・方法)</b>	
地区まちづくり計画に掲げているアクションプランや地域課題の解決に向けた事業、地域の特性を活用した事業に対する必要経費の補助。地区組織が提案する企画事業に対してプレゼンを行い、審査会で審査をして採択決定する。補助率については地区まちづくり実践補助金の交付規程による額(平成18年度は地区計画実践補助金で支援)。補助対象経費の2分の1から10分の10までの範囲の補助率。(西脇市地区まちづくり実践事業審査委員会開催要領)実績報告については、書類提出のほか報告会を実施する。他地区との情報交換会も開催する。	
補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独	
<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等
<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等
<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等 西脇市地区まちづくり実践補助金交付規程
<input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合)	根拠条例等
正規職員が関与すべき法的義務性	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務: )
法令名・根拠条文	
<b>実施形態</b>	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( )
委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )	

## 総合計画・行動計画 施策シート

### 優先度

A  B  C

	平成21年度(参考)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	以降
<b>展開方針</b> (年度別の事業内容)					
<b>総事業費</b>	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
<b>平成21年度の実施内容・成果</b>		<b>平成21年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由</b>			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。					
<input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている					
<input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。					
<input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
<b>確認項目</b>			<b>市長指示事項等</b>		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業					
<input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項					
<input type="checkbox"/> 議会確認事項					
<b>企画政策課意見</b>			<b>行動計画掲載</b>		
			<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	5,030	10,350	7,666	7,400	7,400
	特定財源		0	0	0	0	0
	一般財源		5,030	10,350	7,666	7,400	7,400
	事業費(決算額) (A)		2,002	3,231	6,502	5,820	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源		2,002	3,231	6,502	5,820	
一般職員所要人員 (B)	人	0.40	0.43	0.51	0.31		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	3,167	3,404	4,038	2,454		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	5,169	6,635	10,540	8,274		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

### 【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	申請件数	目標値 8件	9件	10件	10件
	実績値	8件	7件	8件	9件	
	説明	活動補助申請件数	単価 642千円	948千円	1,314千円	920千円
	達成度	100%	78%	80%	90%	
(目標)	名称	アドバイス回数	目標値			
	実績値	1回	0回	1回		
	説明	アドバイザーの派遣回数(20年度で終了)	単価 30千円	0円	30千円	
成果指標	名称	イベント活動事業数	目標値			
	実績値	43件	38件	41件	40件	
	説明	イベント活動に対する補助を行った事業数	単価 103千円	140千円	126千円	108千円
(目標)	名称	課題解決事業数	目標値			
	実績値	4件	5件	14件	14件	
	説明	地区課題解決に対する補助を行った事業数	単価 184千円	260千円	381千円	280千円
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	5	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	5
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>平成19年度に市内全地区にまちづくり計画が策定されたことに伴い、平成20年度から本格的に計画に基づく地区課題の解決や地区特性を活かした事業を実施することになり、これまで以上に補助を必要とする市民ニーズの拡大に的確に対応する必要があるため。 (まちづくり委員会補助を実践活動補助金に統一した)</p> <p>他課から支出している補助金については、重複しないように精査する。</p>				

### 【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	4
	直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	5
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>地区まちづくり計画に基づき、行政主導型から脱却し、各地区の市民が主体となって地区課題の解決に当たる地域特性を活かすための事業である。将来のまちづくりに繋げていく上で、一定の意義はある。また、補助金の交付にあたっては、事前に公開プレゼンテーション、事後に実績報告会及び意見交換会を開催し、おおむね適正に執行されている。ただし、イベント的要素の強い事業への継続補助については、見直す必要がある。</p> <p>イベント的要素の強い事業(夏祭り等)に対する補助については、「地域課題の解決」という本来の目的を達成するための呼び水的な要素であるため、一定期間をもって補助を終了させるような方法を検討すべきである。</p>				

### 【3次評価】

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由					